

附錄III(11)

負責建築工程合約的地盤人員工作量
(由 1996 至 2000 年)

設定的人員編制比例	年份	平均人手
1998 年 8 月以前: 1 名工程監督負責 1.0 份合約 1.5 名助理工程監督負責 1.0 份合約 (或 1.5 名助理工程監督平均 負責 4.0 座大廈, 即相等於 1 名助理工程監督負責 2.7 座大廈) 1 名監工負責 1.0 座大廈	1996 年 4 月	1 名工程監督負責 1.0 份合約 1 名助理工程監督負責 1.7 座大廈 1 名監工負責 1.4 座大廈
	1997 年 4 月	1 名工程監督負責 1.1 份合約 1 名助理工程監督負責 1.7 座大廈 1 名監工負責 1.2 座大廈
	1998 年 4 月	1 名工程監督負責 1.0 份合約 1 名助理工程監督負責 2.6 座大廈 1 名監工負責 1.3 座大廈
1998 年 8 月以後: 1 名工程監督負責 0.97 份合約 1 名助理工程監督負責 1.84 座大廈 1 名監工負責 1.09 座大廈	1998 年 11 月	1 名工程監督負責 1.1 份合約 1 名助理工程監督負責 3.1 座大廈 1 名監工負責 1.6 座大廈
	1999 年 4 月	1 名工程監督負責 1.3 份合約 1 名助理工程監督負責 3.2 座大廈 1 名監工負責 1.6 座大廈
	1999 年 11 月	1 名工程監督負責 1.1 份合約 1 名助理工程監督負責 2.7 座大廈 1 名監工負責 1.6 座大廈
	2000 年 4 月	1 名工程監督負責 1.1 份合約 1 名助理工程監督負責 2.6 座大廈 1 名監工負責 1.3 座大廈
	2000 年 11 月	1 名工程監督負責 1.0 份合約 1 名助理工程監督負責 2.2 座大廈 1 名監工負責 0.9 座大廈

說明：

監工不包括見習監工

資料來源：房屋署